

第1回 悼明女性の会 33名参加

平成29年5月23日 10:30~11:30 於：ホテルロイヤルヒル福知山

主な話し合いの内容（★＝団体、◎＝市長）

★市内巡回バスの福知山城付近のバス停が、今は「ゆらのガーデン」前のみであるが、府道側からお城や美術館へ向かうことも多いので府道の陸橋あたりにもバス停があれば便利だと思う。

◎バス停の位置は、土地の所有者や道路管理者との調整、乗り降りにかかる安全性についての警察との調整、バス利用者全体にとっての利便性の調整など様々な要素が整えば移動することも可能となる。

★子どもの貧困について、先の高齢者大学での市長講演で、福知山市にも子どもの貧困があると聞いたが、どのような状況か？

◎衣食住も足りていない「絶対的貧困」と、世帯所得の平均の半分以下の所得しかない層を指す「相対的貧困」と、「貧困」の定義には2つある。「相対的貧困」について日本では子どもの6人に1人と言われている。子どもの貧困は、学力にも影響を与えるという研究結果もでており、将来の所得水準にも影響を及ぼすことが考えられる。これらは、社会全体の損失であるのとらえ、国も対策をすすめている。

福知山市も今年度「子どもの貧困対策プロジェクト事業」を予算化した。まずは、福知山市の状況をきちんと把握し、福知山市としてどのような施策が必要かしっかり検討していきたい。

★「貧困」というと衣食住が足りていないと思っていたが、それだけではないと解りました。私たちに何かできることはないか？

「子ども食堂」事業など、他市で取り組まれている事例もあるが、子どもの居場所づくりが大事であり、地域の高齢者から子どもたちまでが、一緒に交流できるような場所を作っていくことが大切だと思っている。実態をしっかりと把握し、事業を展開する際には、皆様のお力をお借りしたいことが出てくるのでまたお願いしたい。

★学生さんたちにスポーツで福知山市内の施設を活用していただきたいと思っている。

スポーツ施設は十分と思われているか？

◎十分かと言われると、そうでないところもあるが、比較的充実している方だと思っている。また、施設は作ったらそれで終わりではない。福知山市として、スポーツに関して、何を、どのようにして振興していくのかという計画を策定して、それを目指して総合的に進めていかなければならないと考えている。

★スポーツ振興に関わって、学生スポーツ選手を招いたり、大会の誘致はどのような状況か？

◎福知山市で一定人数以上のスポーツ合宿に対し、助成制度を設けている。今年度は募集パンフレットを作成し、積極的に広報していきたいと考えている。

また、今年の8月には実業団や大学生のトップの方が出場される卓球全学連対抗のドリームマッチが福知山で行われる。

2020年、東京オリンピックの年のインターハイソフトテニスや、同じくソフトテニスの全国シニア大会の誘致活動も現在頑張っているところ。

2021年にはソフトテニスのワールドマスターズゲームが三段池公園テニスコートで

行われることも決定しており、それらの大会が盛り上がり、成功するよう市民の皆様にもぜひ御協力いただきたいと思っている。

★これまで、広域避難場所として厚生会館を利用していたが、今年から厚生会館は避難場所ではなくなったと聞いた。厚生会館に避難することは本当にできないか？

◎1000年に1度という大雨が降った場合の浸水域について、昨年8月に国土交通省から通知があった。(その地図を示しながら)厚生会館は、7.51m浸水するという想定になっている。しかしながら、厚生会館は7.15mしかなく、3階でも浸水してしまう。このような想定がある以上、安全な避難場所として指定はできず、洪水時の避難場所の解除を行った。

近くの、商工会館や新町文化センターへ避難をお願いしたい。

★大雨の中を高齢者が避難するのは大変です。

◎福知山市ではタイムラインを設定して早期の避難を呼びかけるようにしている。

早めの避難で空振りに終わることもあるが、避難が遅れると外へ出ることすらままならなくなり被災してしまうことも考えられる。是非とも早期に避難してほしい。

また、要配慮者の避難に関しても、避難方法や避難場所について考えていかねばならない。

阪神淡路大震災の時も一番効力があつたのは、地域住民の助け合い「共助」の部分であつた。皆様にも地域をみんなで守っていこうと考える取組をぜひ今後とも続けていただきたい。

★盆踊りの衰退をみると悲しくなる。福知山踊りをもっと振興する施策はないか？

◎福知山音頭や踊りは貴重な本市の財産である。すぐに昔のように広小路が人でいっぱいになることは難しいが「福知山城があつて、福知山音頭があつて、福知山踊りがある」と関連付けた取組を福知山踊振興会さんとも連携しながら行っている。また、踊りの期間には、例えば市庁舎でも昼休みに福知山音頭を流すなども考え、盛り上げていきたい。

★市外へ出た子どもたちが踊りを踊るのを恥ずかしがることもある。子どもの時からすばらしい文化であることを伝えることが大切ではないかと思う。

◎教育委員会にも今日の内容を話し、できることから少しずつ取り組んでいきたい。

